

安心してずっと喜ばせる
世の中をつくらねばならん。
まずは身のまわりのことを
考えてみるんじゃ。



どうなる 生活と環境

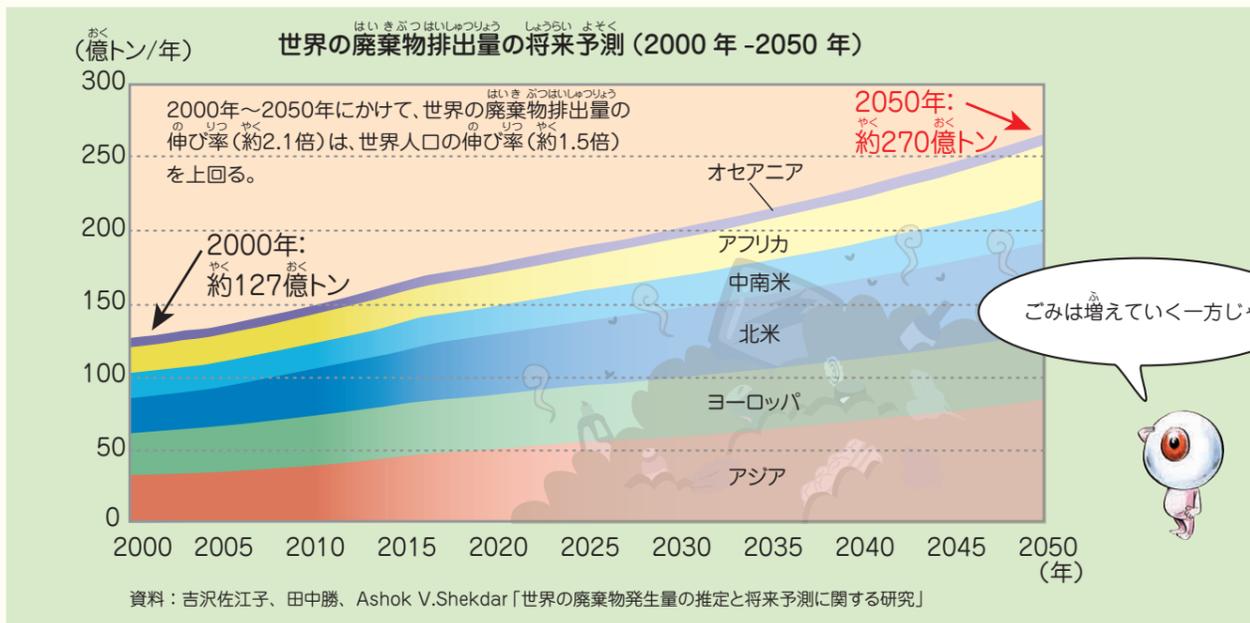


暮らしやすい世の中ってのに、
おれはあこがれるんだ。



ごみの量が増えている

ごみの量は年々増えています。2050年、世界のごみの量は2000年の約2.1倍になると予想されています。



ごみは増えていく一方じゃ。

● どうして ごみは増えるの

これまでの社会は、ものをたくさんつくって、たくさん使って、たくさん捨てていました。その結果、ごみが増えてしまいました。ごみを捨てる場所は限られています。ごみが増えると捨てる場所が早くいっぱいになってしまいます。ごみを捨てる場所を探すのは大変なのです。

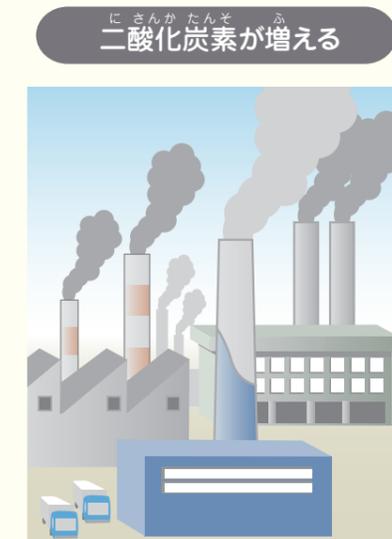


● ごみの問題

捨ててはいけない場所にごみを捨てる人がいて、問題になっています。川や海に捨てられたごみが潮の流れに乗って海岸に打ち寄せられる漂着ごみは、地域の景観を悪くします。ときには、いきものの体を傷つけたり、海を汚すこともあります。

ごみは、ごみ処理場に集められて手間と時間とエネルギーをかけて処理されています。ごみが増えるとごみ処理場から出る二酸化炭素の量も増えて、地球温暖化の原因になってしまいます。

「不法投棄」とは
捨ててはいけないところに
ごみを捨てることじゃ。



化学物質のある生活

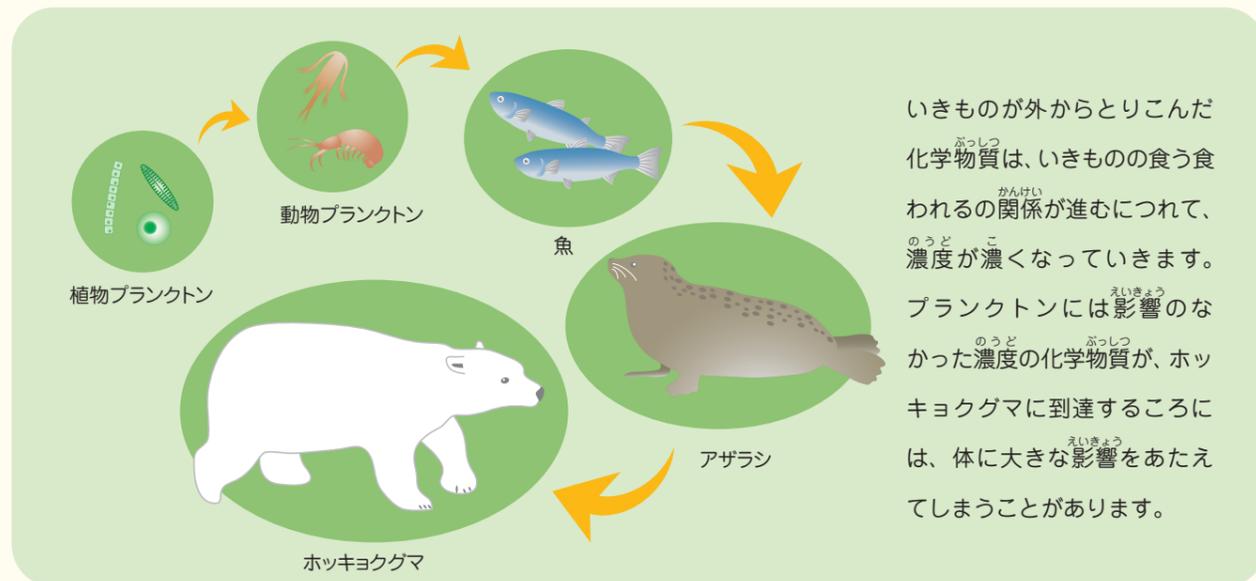
人間がつくったり、みつけたりした化学物質は、私たちの暮らしのさまざまな場面で利用されています。

<p>食品</p> <p>ほぞんりょうなど 香料など</p> <p>調味料など 甘味料・着色料など</p> <p>医薬品</p> <p>飲み薬・塗り薬など</p>	<p>洗剤や化粧品</p> <p>柔軟仕上げ剤など 洗剤</p> <p>ファンデーション 口紅</p> <p>衣類</p> <p>化学繊維</p>	<p>殺虫剤や農薬や肥料</p> <p>殺虫スプレー 衣類用防虫剤 園芸用肥料・農薬</p> <p>塗料や接着剤</p> <p>のり 接着剤 塗料</p>
---	---	---

どんな影響があるの

化学物質の中には自然の中で分解されにくいものや蓄積されやすいもの、蓄積してからゆっくり害をあたえるものがあります。

環境の中に蓄積すると、いきものの体内に入って悪い影響をあたえるおそれがあります。



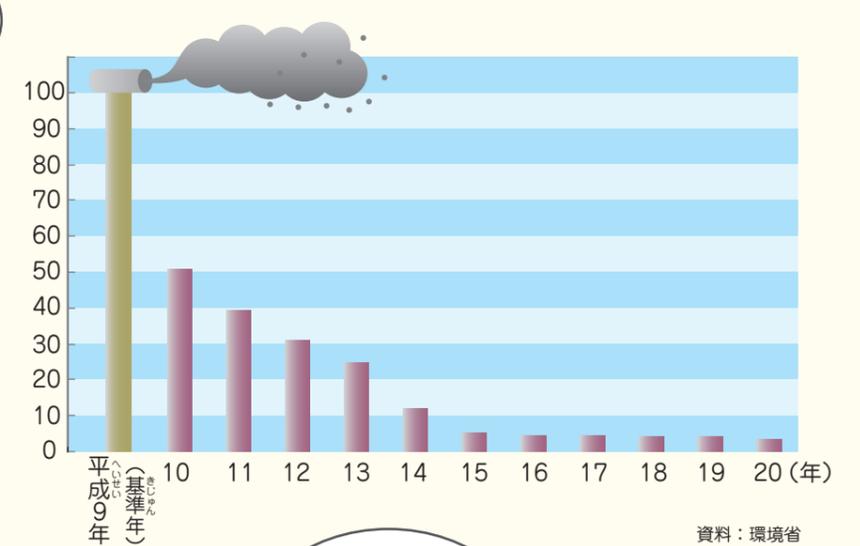
化学物質はどのように管理しているの

家庭から出るごみの中にも、害をおよぼす化学物質が含まれている可能性があるため、ごみを燃やすことに規制をかけるなど、さまざまなまきりをつくり、守ることで環境の中に出る化学物質は減ってきています。

まきりを守っているおかげで、害のある化学物質の出る量は減っているわね。

ダイオキシン類は、きわめて毒性の強い化学物質の1つです。ダイオキシン類の6割がごみなどを燃やすときに出るといわれています。

平成 9 年を基準とした場合のダイオキシン類の排出総量の推移



原因が分かれば、みんなが元気に暮らせる環境にしていけるんじゃないか。やっぱり健康が一番じゃのう。



エコチル調査が始まります

今、環境中の化学物質が子どもたちのからだに影響しているのではないかと心配されています。原因を確かめるために、2011年1月から全国10万組の親子に参加してもらい、体内の化学物質などの調査を行います。調査期間は、赤ちゃんがお母さんのおなかの中にいるときから13歳になるまでです。